

2024年号

会報

Vol. 29

一般社団法人

岡山県電業協会



昨年オープンした岡山芸術創造劇場ハレノワ 大劇場ステージより (写真提供：岡山市文化振興課)

年頭ご挨拶・会長	②
年頭ご挨拶・岡山県知事	③
社会貢献・清掃ボランティア	④
社会貢献・福祉活動	⑤
1級施工講習・電設工業展視察	⑥

会員視察研修	⑦
会員行政研修会	⑧
会員技術研修会	⑨
暴力追放銃器根絶、安全無災害運動、ゴルフ交流	⑩
通常総会、会員大会、事務局だより	⑪



年頭ご挨拶

将来を見据えた 希望ある電気設備業界へ

一般社団法人 岡山県電業協会

会 長 松 岡 徹

2024年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素より、会員及び関係の皆様には、当協会の事業運営にあたり、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、燃料費高騰、日用品食料品等の値上げなどの物価高が消費者を直撃した年となりました。政府は燃料費補助や企業に対する最低賃金上昇、所得減税等の政策を進めているところではありますが、まだまだ厳しい状況が続くと思われまます。

私共、電気設備工事業界における課題も山積しております。

まず技術者の高齢化と若手の入職率の低下による人材の確保が急務となっております。

魅力ある電気設備業界として、会員による出前講義やインターンシップを広く受け入れて若手の入職率向上を促し、入職後は「1級電気工事施工管理技士」等の資格取得のための講習会等実施し人材の流出を食い止めたいと考えています。

併せて2024年4月からは、建設業も「働き方改革」における「時間外労働の上限規制」が適用されます。

(一社)日本電設工業協会の令和5年度会員大会決議においても決議されました、業務の合理化・効率化・生産性の向上、4週8閉所の実現、希望に満ちた業務環境の創出を柱に「優秀な人材確保」に向けて、会員の皆様と共に進めて参りたいと考えております。

昨年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症になったこともあり、順次当協会事業を再開させていただき、少しずつではありますが会員の皆様にとって必要な情報提供など有意義な活動を行うことができました。

また、ささやかではありますが、例年行っている社会福祉施設へ備品寄贈や地域への清掃ボランティア活動等の社会貢献、国及び自治体に対し、陳情や提言等、様々な事業を継続して参ります。

最後に、我々電気設備業界は日常生活及び災害時等の非常時において不可欠である重要なライフラインを担う業界であることに誇りを持って働ける環境づくりの牽引役として、微力ではありますが少しでもお役に立てるよう、今後も皆様と共に、力を合わせて使命を果たしていく所存です。引き続き、関係各位の尚一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとって、希望に満ちた幸多き年になりますよう、心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



年頭ご挨拶

すべての県民が
明るい笑顔で暮らす
「生き生き岡山」を目指して

岡山県 知 事 伊原木 隆太

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類感染症に移行し、約8か月が経過いたしました。コロナ禍前には恒例であったさまざまな交流やイベントが再開するなど、県内各地で活気やにぎわいが戻ってきております。

昨年実施した「おかやまマラソン」も、4年ぶりにファンランを実施するなど完全復活し、私も多くの方々と一緒にその熱気や感動を共有することができました。

輸入物価の上昇などに伴う物価高の影響はあるものの、コロナ禍からの経済活動の再開・成長やインバウンドの回復など、好循環の流れをさまざまな分野に波及させながら、ポストコロナにおける本県の持続的な発展に向け、取り組んでまいります。

私は、就任以来、「教育再生」と「産業振興」の二本柱を本県発展の原動力として強力に推進してまいりました。

教育の再生については、児童生徒の暴力行為発生割合や非行率が就任以来大幅に改善するなど、取り組みの成果が表れてきていると考えています。引き続き、児童生徒の学ぶ力の育成や落ち着いた学習できる環境の整備に取り組んでまいります。

産業の振興については、昨年度、27件の誘致が決定し、2,100億円以上の投資を呼び込み、新たな雇用を創出するなど、確かな成果を挙げております。市町村とも連携しながら、さらなる企業誘致と投資の促進や、中小企業等への支援などに努めてまいります。

さらに、喫緊の課題である「少子化対策」については、昨年4月に新たな組織を設け、結婚、妊娠・出産、子育ての環境の整備などに全力で取り組んでいるところです。おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数が、目標としていた500組を超えるなど、取り組みの成果も着実に表れてきており、引き続き、ライフステージに応じた切れ目ない支援を通じて、希望する誰もが安心して子どもを生み育てることができる社会とするための施策を強力に推進してまいり所存です。

また、平成30年7月豪雨災害の教訓を風化させないよう、防災意識の向上や災害などへの対応能力の強化に引き続き取り組むとともに、DXの推進や脱炭素社会へ向けた対応など、将来を見据え、本県の持続的な発展に結びつく施策を積極的に進めてまいります。

今年は、第3次晴れの国おかやま生き生きプランの最終年に当たります。プランに掲げる目標達成に向け、さまざまな主体と連携しながら、実効性の高い施策を着実に推進することで、すべての県民が明るい笑顔で暮らすことのできる「生き生き岡山」の実現に向けた取り組みを加速してまいります。

県内では、5月に「第74回全国植樹祭」、秋に「森の芸術祭 晴れの国・岡山」の開催などが予定されております。本県の魅力を多くの方に感じていただき、飛躍の1年となりますよう、県民の皆さまと力を合わせて県政を推進してまいりたいと存じますので、引き続き、ご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

社会貢献・清掃ボランティア

緊急連絡網の機能確認と清掃ボランティア活動

《旭川清掃ボランティア活動》

2023年10月29日(日)午前7時より、後楽園、旭川周辺を対象に岡山及び県東部地域の防災参画会員の51社76名の該当全社が参加して清掃奉仕活動を実施しました。

また本年は参加者のうち3社3名が大原橋周辺の清掃ボランティアに参加して下さいました。



岡山：県東部地域参加者



清掃中の皆様



ゴミ拾い



大原橋に参加の皆様

《溜川清掃ボランティア活動》

2023年11月5日(日)午前8時より、溜川公園周辺を対象に県西部地域及び県東部地域の防災参画会員の13社16名の該当全社が参加して清掃奉仕活動を実施しました。



◀ 県西部地域及び県東部地域参加者

▼ 清掃中の参加者の皆様

これらの活動は、当協会が防災協定を岡山県（平成21年1月30日付け）及び岡山市（平成22年6月7日付け）並びに岡山県広域水道企業団（平成26年9月5日付け）との間で締結し、それに基づき防災協定参画会員の「災害対策緊急連絡網」が緊急時に機能するか確認すべく、併せて、召集訓練及び清掃奉仕活動を目的に毎年実施しています。

今年もご協力ありがとうございました。



社会貢献・福祉活動

2023年度も皆様から笑顔を受けました。

2023年11月～12月の間、県内5ヶ所の福祉施設を対象に会員会社の協力により、寄贈をさせて頂きました。この事業は平成7年以降続けており、今回で29回目となります。当協会は、今後も引き続き福祉施設への福祉活動・寄贈を行ってまいります。



◀特別養護老人ホーム 四季の里
(左) 総合施設長 今杜様
(右) (株)報国電設 宮本社長様

特別養護老人ホーム 檜山荘▶
(右) 施設長 原様
(左) 檜山荘主任 織田様
(中) 山縣電機工業(株) 市橋社長様

特別養護老人ホーム
あじさいのおか牛窓▶
(右) 理事長施設長 赤畠様
(中) (株)三星商会 福島社長様
(左) (株)三星商会 中川部長様



▲児童発達支援センター みどり園
左から 当協会副会長 正木様
(株)中電工岡山統括支社長 中瀬様
旭川荘理事長 神崎様
みどり学園園長 杉安様
旭川荘副理事長 新井様
旭川荘常務理事 須江様
旭川荘事務局長 荻野様



◀特別養護老人ホーム 足守荘
(左) 山根施設長様
(右) 旭電業(株) 本郷常務様

2023年度 社会貢献福祉活動 一覧

会社名	贈呈先施設	贈呈品	贈呈日	
(株)報国電設	社会福祉法人 恭和会 特別養護老人ホーム 四季の里	井原市上出部町 四季が丘20-4	CO ₂ センサー、 LEDライト サーキュレーター	12/12
(株)三星商会	社会福祉法人 誠和 特別養護老人ホーム あじさいのおか牛窓	瀬戸内市牛窓町長浜 1745-1	車椅子	12/11
山縣電機工業(株)	社会福祉法人 檜山荘 特別養護老人ホーム 檜山荘	真庭市上市瀬1050-39	介護ベッド用 マットレス	11/17
(株)中電工	社会福祉法人 旭川荘 児童発達支援センター みどり園	岡山市北区祇園866	洗濯機	12/11
旭電業(株)	社会福祉法人 義風会 特別養護老人ホーム 足守荘	岡山市北区下足守1898	オムツカート	12/25

尚、各施設から、お礼状が届きました。

1級施工・受験準備講習会

資格取得に向けて多数の受講となりました

2023年度も毎年恒例の「1級電気工事施工管理技術検定試験・受験準備講習会」を以下のとおり開催し岡山県内外より、第一次・第二次検定講習に延べ124名が受講しました。

講習名	講習日	受講者数	講師陣	場所
第一次検定講習	2023年5月10日(水)～5月12日(金) (3日間)	70名	2名 (9科目)	旭電業(株)
第二次検定講習	2023年9月13日(水) (1日間)	54名	2名 (5科目)	旭電業(株)



開講の挨拶：
正木技術委員長



河崎講師



清家講師



◀熱心に受講中の
皆さん

講習会場の様子▶



◀2024年度受験準備講習会の募集(予定)について▶

正式案内は、後日ご案内をいたしますが、例年通り一次検定講習は5月中旬の3日間及び二次検定講習は9月中旬の1日間を予定いたしております。今年も多数の参加をお願いします。

JECA FAIR 2023 ～第71回電設工業展～

「サステナブルな社会の実現に向けて」

5年ぶりとなるインテックス大阪で開催された国内最大級の電気設備総合展示会「JECA FAIR 2023 第71回電設工業展」に2023年5月10日(水)会員32名の参加で視察会を実施しました。

734小間、出展社数210社、来場者数は3日間で80,687人を記録し大盛況でした。

会員の皆様も最新技術の説明を受け非常に有意義な視察会となりました。



参加者の皆様



▲会場の様子

説明を受ける参加者▼



2023年電設工業展視察会に参加して

株式会社中電工 岡山統括支社 榊原 颯

今回は5月24日に「2023年電設工業展」の視察会に参加させて頂きました。初めて電設工業展を視察させて頂き、工業展の規模と人の多さにとっても驚きました。

たくさんの企業様のブースを視察し、V2HやAIカメラなど、様々なジャンルで新しい知識に触れることが出来ました。今回の視察会にて学んだ知識を、たくさんのお客様にご提案できるよう、日々の業務に生かしていきたいと思っております。最後になりましたが、忙しい中視察会のご計画、ご準備をして頂きました、岡山県電業協会様、ありがとうございました。

視察研修

草津工場 RE100実証実験施設「H2KIBOU-FIELD」を視察

2023年11月16日(木)に技術研修の一環として会員17名で滋賀県草津市にある、パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 草津工場 RE100実証実験施設「H2KIBOU-FIELD」を視察しました。

《RE100実証実験施設「H2KIBOU-FIELD」の特長》

1. 世界初水素を活用した工場の再生可能エネルギー100%化に向けた実証
2. 3電池連携のエネルギーマネジメントシステムで最適かつ安定した電力供給
3. 純水素型燃料電池の複数台設置と運転制御による長期運用、無停止メンテナンス化

純水素型燃料電池と太陽光発電を組み合わせた自家発電により100%再生エネルギーで燃料電池工場の電力を賄い、3電池連携による最適かつ安定した電力供給を行うことができ、純水素型燃料電池を個体ごとに運転制御することにより、各電池の運用寿命を同等にすることにより長期間の運用及び無停止メンテナンス化を実現しています。



実証施設では広大な敷地に太陽電池（約570kW）、蓄電池（約1.1MWh）、2列99台も並べた純水素型燃料電池（5kW×99台＝495kW）及び巨大な水素タンクを見学し説明を受けました。また燃料電池工場の作業も見学させて頂きました。



参加者の皆様



エネルギーマネジメントシステムの説明



効率を配慮し配置された太陽光パネル



純水素型燃料電池



手前に蓄電池、右奥が水素タンク

カーボンニュートラル社会に向けてパナソニック株式会社が、再生可能エネルギーの導入拡大に向けて水素を使用するという新しい選択肢の可能性に挑戦されている熱意を体感させていただき、我々も大いに考えさせられる視察会となりました。

最後になりましたが、本視察研修に大変ご尽力頂いたパナソニック(株) エレクトリックワークス社 岡山営業所 横山所長様、熱心にご説明して下さいました講師の三好様をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

2023年 会員行政研修会

今年度の国や県の入札・契約制度と暴力団対策を研修

2023年7月7日(金)9時20分から12時まで、岡山プラザホテルにて会員75名が出席し、4年ぶりに会員行政研修会を開催しました。参加された官公庁への入札参加や暴力団対策について熱心に聴講されていました。



開会挨拶: 正木技術委員長



司会: 眞田委員



閉会挨拶: 木多副会長

研修テーマ

1. 国土交通省における最新の入札制度について (営繕工事における各種取組)

国土交通省中国地方整備局
岡山営繕事務所
所長 下野 裕徳 様



- ① 営繕事業における働き方改革の主な取組(令和5年度)
- ② 営繕工事の生産性向上に向けた関係者間調整の円滑化(概要)
- ③ 余裕期間制度の活用
- ④ 官庁営繕工事における生産性向上技術の活用
- ⑤ 営繕工事における週休2日の一層促進
- ⑥ 営繕工事の発注見直し及び工事概要の提供について
- ⑦ 工事請負契約書第26条(スライド条項)の適切な運用
- ⑧ 発注等級区分と地域要件
- ⑨ 営繕工事で適用する総合評価落札方式のタイプ
 - ・ 営繕工事における総合評価落札方式標準配点の見直し
 - ・ 営繕チャレンジ型の評価項目の見直し
- ⑩ 入札契約手続きの流れ
 - ・ 技術資料作成に関する留意事項
 - ・ 入札時積算数量書を活用した工事費内訳書の作成
 - ・ 工事費内訳書作成についての注意事項
- ⑪ 営繕工事の調査基準価格の算定
- ⑫ 施工体制評価点の付与
- ⑬ 公共建築工事積算基準等の改訂について
 - ・ 適正な予定価格の設定に向けて
 - ・ 共通費に関する主な改定内容について

2. 岡山県における建設工事の入札制度について

岡山県土木部都市局
建築営繕課
参事 平松 民夫 様



- ① 近年の入札制度見直し等について
 - ・ 電子入札システム
 - ・ 週休2日促進工事
 - ・ インフレスライド条項の適用等
 - ・ 現場代理人の常駐緩和
- ② 岡山県電子入札共同利用システムについて
- ③ 岡山県の状況について
 - ・ 建築営繕課における発注状況(電気工事)
- ④ 建築営繕課のトピックス
 - ・ 工事事例について
 - ・ 建設産業の人材確保プロジェクトについて

3. 暴力団情勢と対策等について

岡山県警察本部
刑事部組織犯罪対策第一課
暴力団排除対策官
警部 相原 耕一 様



- ① 最近の暴力団情勢について
- ② 企業対象暴力の現状と対策について
- ③ 暴力追放運動推進センターについて
- ④ 暴力団等に対する基本的対応について

2023年 会員技術研修会

脱炭素社会の動向や照明業界の動向について研修

2023年12月8日(金)10時から12時まで、岡山プラザホテルにて会員70名が出席し、4年ぶりに会員技術研修会を開催しました。

第1部として、脱炭素社会に向けての社会の推移、再生可能エネルギーの状況やZEB等の今後の電気のあり方についての説明。

第2部として、4月からの労働基準法改正に伴う働き方改革に向けての省力化商品の説明を参加者の皆様が熱心に耳を傾けていました。



開会挨拶：松岡会長



司会：犬養委員



閉会挨拶：正木技術委員長

講義テーマ

1. 「脱炭素社会の動向と再エネ関連への取組みについて」

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社

マーケティング本部電材営業開発グループ 主務 川本 哲也 様



◇脱炭素社会の動向

- ・国内の動向
- ・再生可能エネルギーの状況
- ・令和6年度概算要求

◇パナソニックの取組み

- ・会社概要
- ・創エネ/蓄エネソリューション
- ・省エネソリューション (ZEB)



2. 「照明業界の動向について」

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社

ライティング事業部非住宅推進部 主務 石原 洋 様



◇ライティング事業の方向性

- ・社会トレンドと競争軸の変化
- ・ライティング事業の重点取組み
- ・ライティング事業の目指す姿

◇パナソニックの商品説明

- ・建設業の労働人口減少や労働基準法改正に対する「省施工」に役立つ商品
- ・無理なく節電できる商品



熱心に聴講される参加者の皆様▶

暴力追放・銃器根絶運動

暴力団と銃器のない『安全で明るく住みよい郷土おかやま』の実現

令和5年11月8日(水)午後1時30分から、(公財)岡山県暴力追放運動推進センターなど主催による「令和5年暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会」がおかやま未来ホールで開催され、関係者約200名が暴力団と銃器のない『安全で明るく住みよい郷土おかやま』の実現に向け誓いを新たにしました。

(公財)岡山県暴力追放運動推進センター名誉会長兼推進本部長の伊原木隆太知事が挨拶し、引続き河原雄介県警本部長が挨拶し岡山県の現状についての説明と「大会宣言」の採択がありました。

第2部として、大森弁護士による「不当要求に対する対応方法」と題して講演があり、改めて会社としての対応を学ぶことが出来ました。最後に岡山県警音楽隊による演奏により幕を閉じました。

大会宣言

暴力団を利用しない
暴力団を恐れない
暴力団に金を出さない
暴力団と交際しない。



暴力追放県民大会 会場

安全・無災害運動

『リスクにチャレンジ！岡山』運動推進大会

令和5年9月27日(水)午後1時00分から、建設業労働災害防止協会岡山県支部・18分会主催による「第14回リスクにチャレンジ！岡山」運動推進大会がおかやま未来ホールで開催されました。

荒木岡山県支部長の挨拶に始まり岡山労働局、中国地方整備局、岡山県からの祝辞があり、建設業労働災害防止協会岡山県支部代表が大会宣言を読み上げリスクアセスメントに取り組む決意を採択しました。

その後「建設業の労働災害防止のために！」と「長時間労働削減に関する先進事例紹介」と題した講演及び「岡山地区安全指導者協議会によるパトロールでの工夫事例と指導事項」について活動報告があり、盛会裏に閉会しました。

スローガン

『知恵を出し合いリスクの低減
作るみんなの安心職場』



推進運動大会 会場

2023年度 会員交流ゴルフ大会

会員相互の交流を深めました

第28回ゴルフ交流会

2023年6月16日(金)岡山金陵カントリークラブにて、第28回会員交流ゴルフ大会を開催しました。会員、賛助会員合わせて35名が参加し、良い天気でのプレーとなり会員相互の交流を深めました。



第28回会員交流
ゴルフ大会参加の
皆様



左：3位 丸山さん
中央：優勝 亀山さん
右：準優勝 河原さん

参加していただいた皆様ありがとうございました。

通常総会

第13回通常総会

2023年6月13日(火)午後6時からホテルグランヴィア岡山にて、第13回通常総会を開催しました。当日の出席者36名(他に委任状出席20名)により、次の議案を審議し議決しました。

[議 事]

- 第1号議案 2022年度 事業報告案承認の件
- 第2号議案 2022年度 決算案承認の件

[報告事項]

- ① 2023年度 事業計画の件
- ② 2023年度 予算の件
- ③ 適格請求書等保存方式導入の件



松岡会長



総会会場



副会長



司会：事務局



監査報告：宮本監事

会員大会

令和5年度（一社）日本電設工業協会 全国会員大会(大阪)が開催

2023年10月12日(木) 14時15分から、大阪市北区の帝国ホテル大阪にて「一般社団法人日本電設工業協会令和5年度会員大会」が会員企業など約500名の参加者を迎えて盛大に開催されました。

当協会からは会長、副会長及び事務局の総勢5名が出席致しました。

山口会長の開催に際し来年4月からの『時間外労働の上限規制適用』に対し衆知を集め、何としてもでも乗り切っていくと強く語り幕を開けました。また「働き方改革」を機に、よりよい環境経営、業務環境、魅力ある働き場の場を目指し、事業関係者との協調と同時に主張すべきは主張し「私どもの立場の向上にもご努力を頂ければ」と考えを示されました。

続いて基調報告があり、大会決議「令和6年に迫った『時間外労働の上限規制適用』への的確な取組みを！」が満場一致で採択されました。

今年の会員大会（北海道支部）は令和6年9月12日(木)札幌市にて開催されます。



山口会長



参加した当協会副会長



全国大会会場

事務局だより

会員動向

- ・2023年3月14日 入会（正会員）メタウォーター(株) 岡山営業所
- ・2023年9月8日 入会（正会員）アズビル(株)アドバンスオートメーションカンパニー 水島営業所
- ・2023年10月3日 入会（賛助会員）小林電工(株) 岡山支店
- ・2023年12月31日 退会（正会員）中央電気(株)
- ・2024年1月1日現在の会員数 正会員 57社 賛助会員 32社



岡山芸術創造劇場ハレノワ 外観 (写真提供：岡山市文化振興課)

一般社団法人 岡山県電業協会

事務局 〒700-0953 岡山市南区西市430
電話(086)244-4838番 FAX(086)245-9136番
E-mail info@okadenkyo.or.jp URL <http://www.okadenkyo.or.jp>
編集発行人 総務委員会



この印刷には、環境にやさしい
植物油インキを使用しています。

この広報は再生紙
を使用しています。